

報道関係各位

2026 年 7 月 30 日

広島キワニスクラブ × 瀬尾ゼミ 産学連携で広がる子ども支援

小児病棟へ「キワニスドール」と手作り洋服を寄贈 8 月 5 日（水）広島大学病院で贈呈式を実施

安田女子大学（広島市安佐南区）の生活デザイン学科・瀬尾ゼミ（学生 14 名）は、地域奉仕団体・広島キワニスクラブと連携し、小児病棟で使用される「キワニスドール」と手作り洋服を広島大学病院に寄贈します。寄贈は **8 月 5 日（水）** に病院内で贈呈式として実施され、当日は医療スタッフと学生が交流する様子をご取材いただけます。

本取組みは、子どもたちの不安軽減に寄与するとともに、学生の実践的な学びや廃材活用による環境配慮の実践など、多面的な価値を持つ産学連携プロジェクトです。学生たちは、子どもが安心できる表情や触感を研究し、被服実習で生じた端材を活用した洋服も制作しました。現在、寄贈に向けた準備が整っています。

本学では、地域と連携した学生の社会貢献活動を広く知っていただくため、寄贈当日の様子をぜひ取材いただければと考えております。

取材のご案内

日時：8 月 5 日（水）14:00～14:30 広島大学病院にて

場所：広島大学病院 臨床管理棟 3 階 3F4 会議室

内容：キワニスドールおよび手作り洋服の贈呈式

- ・学生より取組みをスライド紹介
- ・代表学生からのコメント
- ・学生との交流、写真撮影 など



■背景

「キワニスドール」は、手術前の子どもたちの不安を和らげるため、医師や看護師が治療内容を説明する際に活用されています。瀬尾ゼミでは、子どもたちが少しでも安心して治療に臨めるよう、また病院での時間を少しでも楽しく過ごせるよう、温かみのあるデザインを大切にドール制作を進めてきました。

【お問い合わせ先】

安田女子大学 企画部（担当：島・隼田）

TEL：082-878-9980 FAX：082-878-8408

E-mail：kikaku.box@yasuda-u.ac.jp HP：https://www.yasuda-u.ac.jp/